

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年5月20日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年5月20日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【フランジタンク解体部材一時保管施設③の損傷について】 協力企業作業員がフランジタンク解体部材一時保管施設③(※)東側で、バックホウによる作業を行っていたところ同施設側面の膜部に、バックホウのアーム部を接触させ損傷。 損傷箇所は補修用テープおよび不燃膜材にて応急復旧済。 また、本復旧までの間、毎日目視点検を実施する。 今後、再発防止対策を検討。</p> <p>※フランジタンク解体部材一時保管施設③: 中・低レベル放射性汚染水を貯留していたフランジタンク(ボルト接合型タンク)の解体部材を一時的に保管する大型テント施設。</p>	GⅢ	5月16日